

品川区長期基本計画 素案(案)への修正箇所

No.	頁	分野等	政策の柱等	素案(案)の記述	修正案	修正理由	
						種別	趣旨
1	P8	総論	2-2 人口動向・推計	また、1世帯あたりの構成人員の推移は、2018(平成30)年で1,798人となっており、1人世帯の構成割合は55.5%と半数を超えて上昇を続けています。	また、1世帯あたりの構成人員の推移は、2018(平成30)年で1,798人となっており、1人世帯の構成割合は55.5%と半数を超えて上昇を続けています。	パブコメ意見反映 (資料No.3、P11、項番30)	カンマと点の誤り
2	P9	総論	2-2 人口動向・推計	記載なし	総人口の推移・予測について、日本人と外国人の内訳を掲載	パブコメ意見反映 (資料No.3、P7、項番20)	外国人人口の推移と将来推計を追記すべき(可能なら国籍別で)
3	P11	総論	2-3 世論調査等の結果	○品川区世論調査では、今後重視すべき施策として、防災対策、安全な市街地整備、子育て支援、生活安全、高齢者福祉が上位を占めています。これらの項目は、2012(平成24)年度以降の調査で毎回上位5項目に入っています。	○区では、定住性(品川区に住み続けたいと思う区民の割合)や重点施策(今後重視すべき施策)など、区民の区政に対する意識や意向を把握するため、2年に1度、世論調査を実施しています。このうち、重点施策(今後重視すべき施策)については、防災対策、安全な市街地整備、子育て支援、生活安全、高齢者福祉が上位を占めています。これらの項目は、2012(平成24)年度以降の調査で毎回上位5項目に入っています。	事務局修正	世論調査の目的等を追記
4	P21	地域にぎわい 活力	誰もがつながる魅力ある地域社会の実現	◎中間支援への活動に応じた支援	◎中間支援 組織との連携	パブコメ意見反映 (資料No.3、P13、項番37)	「支援」というワードが続くため分かりづらい。
5	P22	地域にぎわい 活力	学びとスポーツの楽しさが広がる環境づくり	○「する」スポーツに加え、地域の活性化にもつながる「みる」スポーツへの充実もめざし、施設が整備されています。	○「する」スポーツに加え、地域の活性化にもつながる「みる」スポーツの充実もめざし、施設が整備されています。	事務局修正	文言整理
6	P24	地域にぎわい 活力	伝統文化を継承し親しむ環境づくり	伝統文化を継承し親しむ環境づくり	伝統・文化を継承し親しむ環境づくり	事務局修正	文言整理
7	P24	地域にぎわい 活力	文化を継承し親しむ環境づくり	○古来の伝統文化や品川独自の文化・芸術を町会・自治会をはじめとした地域で区民が継承し、また外国文化なども尊重し広く受け入れています。	○古来の伝統文化や品川独自の文化・芸術を、町会・自治会をはじめとした地域で区民が継承し、また外国文化なども尊重し広く受け入れています。	事務局修正	文言整理
8	P24	地域にぎわい 活力	文化を継承し親しむ環境づくり	○区民が気軽に参加し、芸術にふれ親しむ機会として、品川区民芸術祭を開催しています。また、文化・芸術事業を一層充実していくことを目的として、品川区文化芸術振興協議会を設置しています。	○区民が気軽に参加し、芸術にふれ親しむ機会として、品川区民芸術祭を開催しています。また、文化・芸術事業を一層充実していくことを目的として、「品川区文化芸術振興協議会」を設置しています。	事務局修正	文言整理
9	P24	地域にぎわい 活力	文化を継承し親しむ環境づくり	○日本考古学発祥の地として知られる大森貝塚をはじめ、縄文から近世までの多数の文化財や国の重要無形民俗文化財である江戸の里神楽などが存在しています。これらを後世に確実に保存・継承していくことが重要です。	○日本考古学発祥の地として知られる大森貝塚をはじめ、縄文から近代までの多数の文化財や国の重要無形民俗文化財である江戸の里神楽などが存在しています。これらを後世に確実に保存・継承していくことが重要です。	事務局修正	文言整理
10	P28	地域にぎわい 活力	まちの魅力を活かした都市型観光の推進	○品川区内には単独で強力な集客力を持つ資源が存在せず、地域の歴史や伝統が感じられる小さな資源が多く点在しているため、これらの魅力をテーマごとに横断的に束ねて効果的にアピールし、知名度の向上を図ることが重要です。	○品川区内には単独で強力な集客力を持つ 観光 資源が存在せず、地域の歴史や伝統が感じられる小さな資源が多く点在しているため、これらの魅力をテーマごとに横断的に束ねて効果的にアピールし、知名度の向上を図ることが重要です。	事務局修正	文言整理

No.	頁	分野等	政策の柱等	素案(案)の記述	修正案	修正理由	
						種別	趣旨
11	P28	地域にぎわい 活力	まちの魅力を活かした都市型観光の推進	○品川区都市型観光プランを策定するとともに、区内の観光事業者、区内団体などのさまざまな関係団体で構成する「品川区観光推進協議会」を設立しました。今後は、「品川区観光推進協議会」を中心として、区民や周辺自治体などさまざまな主体との連携・協働による地域の特性にあった観光まちづくりが必要です。	○品川区都市型観光プランを策定するとともに、区内の観光事業者、区内団体などのさまざまな関係団体で構成する「品川区観光 振興 協議会」を設立しました。今後は、「品川区観光 振興 協議会」を中心として、区民や周辺自治体などさまざまな主体との連携・協働による地域の特性にあった観光まちづくりが必要です。	事務局修正	文言整理
12	P29	地域にぎわい 活力	まちの魅力を活かした都市型観光の推進	◎先進技術の活用による観光客の動向や意識のデータ収集と活用	◎先 端 技術の活用による観光客の動向や意識のデータ収集と活用	事務局修正	文言整理
13	P45	人すこやか 共生	未来を切り拓く学校教育の推進	○超スマート社会やさらに進展するグローバル社会を生き抜く力を育むため、小学校・中学校・義務教育学校のそれぞれの持ち味を活かしながら、9年間の系統的な一貫教育をとおして、将来を見据えた教育を推進し、多様で質の高い学校教育を実現します。	○超スマート社会やさらに進展するグローバル社会を生き抜く力を育むため、小学校・中学校・義務教育学校のそれぞれの持ち味を活かしながら、9年間の系統的な一貫教育をとおして、将来を見据えた教育を推進し、 個別最適化された学習形態 など多様で質の高い学校教育を実現します。	パブコメ意見反映 (資料No.3、P79、項番230)	プログラミング教育を含むICTを活用した教育の推進を施策として追加するべき
14	P45	人すこやか 共生	未来を切り拓く学校教育の推進	記載なし	◎ICTを活用した 学習の推進		
15	P45	人すこやか 共生	未来を切り拓く学校教育の推進	◎情報技術を活用できる環境整備の充実	◎ICT 機器 を活用できる環境整備の充実	事務局修正	文言整理
16	P48	人すこやか 共生	高齢者が安心して暮らせる環境づくり	○サービスの質の向上のため、医療と介護の連携をはじめとした多職種・多機関の連携や、住み慣れた地域で暮らし続けるためのセーフティネットの充実、福祉人材の確保・育成などを重点的に実施するなど、サービス内容の充実とともに、質の向上にも重点的に取り組み、地域包括ケアシステムを充実させていく必要があります。	○サービスの質の向上のため、医療と介護の連携をはじめとした 多機関・多職種 の連携や、住み慣れた地域で暮らし続けるためのセーフティネットの充実、福祉人材の確保・育成などを重点的に実施するなど、サービス内容の充実とともに、質の向上にも重点的に取り組み、地域包括ケアシステムを充実させていく必要があります。	事務局修正	文言整理
17	P49	人すこやか 共生	高齢者が安心して暮らせる環境づくり	○重度の要介護状態や認知症になっても、可能な限り住み慣れた地域で安心して在宅生活を継続し、能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、介護予防、介護、住まい、生活支援サービス、医療などが包括的に確保される体制をめざします。	○重度の要介護状態や認知症になっても、可能な限り住み慣れた地域で安心して在宅生活を継続し、能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、介護予防、介護、住まい、生活支援サービス、医療などが包括的に確保される体制を 構築するとともに、介護者支援についても充実していきます。	パブコメ意見反映 (資料No.3、P101、項番303)	子ども・障害者・高齢者のケアを行なっている者への支援についても計画に盛り込んでほしい。
18	P61	安全 安心 持続	地球環境にやさしいまちづくり	◎地域との協働による取り組みの推進	◎地域・ 事業者 との協働による取り組みの推進	パブコメ意見反映 (資料No.3、P145、項番417)	「地域」だけではなく、「事業者」との協働も必要である。
19	P65	安全 安心 持続	区民と進める交通安全のまちの実現	◎ヒヤリ・ハット地図の啓発推進	◎ 通学路安全・安心プログラムの推進	パブコメ意見反映 (資料No.3、P153、項番444)	登下校時に危険と感じる通学路があるので、適切に対応されたい。
20	P73	変化に対応する持続可能な 区政運営	5 ICTなどの先端技術を活用して利便性向上を推進する	○ICTやAI(人工知能)をはじめとする先端技術や、マイナンバーカードなどの活用により、区政運営のデジタル化・ペーパーレス化を推進し、来庁不要なサービス提供などの利便性向上や業務プロセスの改善を実現します。	○ICT(情報通信技術)やAI(人工 知能)をはじめとする先端技術や、マイナンバーカードなどの活用により、区政運営のデジタル化・ペーパーレス化を推進し、来庁不要なサービス提供などの利便性向上や業務プロセスの改善を実現します。	事務局修正	文言整理